EasyDisk Encryption
ED-Eシリーズ 取扱説明書

M-MANU200457-02

ご注意

- **お買い上げ時のレシート・領収書等** は大切に保管してください。ご購入年月日の証明になります。詳しくは裏面の【ハードウェアの保証規定について】をご覧ください。
- 本製品へ保存されたデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品のデータの回復作業はお受けしておりませんので、大切なデータは、他のメディア（MOディスクやハードディスクなど）に定期的にバックアップを行ってください。

箱の中には

※ 箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。
※ イラストは実物と若干異なる場合があります。

□ **本体**（キャップ付）…………………**1個**
☑ **取扱説明書**（本紙）…………………**1枚**

キャップ
本体
状態表示ランプ

消灯	待機時
点滅	動作時

参考

- 取り外したキャップは製品後部に取り付けておくことができます。
- ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて
  ユーザー登録をする際や、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際に、シリアル番号（S/N）が必要な場合があります。
  ▼シリアル番号（S/N）をメモしてください。
  □□□□□□□□□□□□
  シリアル番号（S/N）は、本製品に貼られているシールにある12桁の英数字です。（例：ABC1234567ZX）
  ■ユーザー登録 ➡ http://www.iodata.jp/regist/
  ■サポートソフトのダウンロード ➡ http://www.iodata.jp/lib/

動作環境

対応機種	USBインターフェイスを標準装備したパソコン
対応OS※（日本語版）	Windows Vista® / Windows XP / Windows 2000 Professional Service Pack 4
USBポート	本製品接続時に1つ必要（Aタイプ）

※ EncResetは管理者（Administrator）権限でのみ使用可能

使用上のご注意

- 本製品はFATファイルシステムによりフォーマット済みのため、通常フォーマットする必要はなく、ログイン後はそのままお使いいただけます。
- 複数台の本製品を、一台のパソコンに同時に接続し、使用することはできません。
- 本製品の読み書き中は、パソコンから本製品を取り外さないでください。故障、データ破壊の原因になります。
- 本製品は、隣り合うUSBポートの間隔により複数のUSBポートを同時に使用できない場合があります。そのときは、挿し替えてご使用ください。
- 本製品はOS起動後にパソコン本体に挿してください。本製品をパソコン本体に挿したままパソコンを起動した場合、OSが起動しなかったり、本製品が正常に認識されない場合があります。
- USBハブに本製品を接続する場合、ご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。その場合は、パソコン本体のUSBポートに直接挿し込んでください。
- 電力不足となるため、USBインターフェイスを装備したキーボードに本製品を接続してお使いいただけない場合があります。その場合は、パソコン本体のUSBポートに直接差し込んでください。
- パソコン本体のUSBポートに本製品を接続する際、取り扱いが不便な場合は、USB延長ケーブルをご利用いただければ、手元で本製品を抜き挿しすることができます。別途市販のUSB延長ケーブル（Aプラグ(オス)⇔Aプラグ(メス)）をご用意ください。なお、本製品をUSB 2.0でお使いいただく場合は、USB 2.0に対応したUSB延長ケーブルをご用意ください。
- 本製品は、Windows Vista®/XPのユーザーの簡易切り替えには対応しておりません。
- 本製品は、サスペンド・スタンバイ・スリープなどの省電力モードには対応しておりません。
- USBポートに挿しても、まれに認識しない場合があります。その場合は、いったん抜いてから挿し直してください。
- 容量に空きがあるのにファイルを保存できない場合があります。その場合はフォルダを作成して、フォルダ内にファイルを保存してください。

【準備】パスワードの設定

最初にパスワードを設定する必要があります。
初めてEncGateを起動した際にパスワード設定画面が表示されますので、以下の手順でパスワードを設定してください。

1 本製品のキャップを外して、パソコンのUSBポートに挿し込みます。

参考

- 本製品を初めて使う場合、Windowsが本製品を認識して自動的に必要なドライバをインストールします。ドライバのインストールが終了するまでEncGateでの設定、ログイン等は行わないでください。
- マイコンピュータ（またはコンピュータ）には[EDE]と[リムーバブルディスク]の2つのアイコンが追加されます。

2 マイコンピュータ（またはコンピュータ）を開き、[EDE]ドライブ→ [Start]アイコンをダブルクリックします。
（ドライブ文字はパソコン環境により異なります。）
⇒「EncGate」のパスワード設定画面が表示されます。

3 ログイン用パスワードとヒントを入力し、[実行] ボタンをクリックします。
⇒「EncGate」のパスワード設定画面が表示されます。

新しいパスワード	ログイン時のパスワードとなる文字列を入力。(半角英数字4～16文字) ※大文字・小文字は区別されます。
新しいパスワード（確認）	「新しいパスワード」と同じ文字列を入力。
新しいヒント	パスワードを入力する際にヒントとなる文字列を任意で入力。（0～64文字） ※文字数に半角・全角の区別はありません。

4 [OK] ボタンをクリックします。
⇒ログイン画面が表示されます。

【基本操作】ログイン

パスワード設定を行うと、Start.exeを実行した際にログイン画面が表示されます。ログイン後、リムーバブル領域に対してデータの読み書きを行うことができます。

1 本製品のキャップを外して、パソコンのUSBポートに挿し込みます。

参考

- パスワード設定直後の場合、本製品を挿し直す必要はありません。

2 マイコンピュータ（またはコンピュータ）を開き、[EDE]ドライブ→ [Start]アイコンをダブルクリックします。
（ドライブ文字はパソコン環境により異なります。）
⇒ログイン画面が表示されます。

3 【パスワードの設定】で設定したパスワードを入力し、[OK] ボタンをクリックします。

参考

- [ヒント]ボタンをクリックすると、ヒントが表示されます。

- マイコンピュータ（またはコンピュータ）では本製品が認識されているのに、ログイン画面が表示されない場合、タスクトレイのEDEアイコンを右クリックし、[ログイン]をクリックします。
  ⇒ログイン画面が表示されます。

4 [OK] ボタンをクリックします。
⇒リムーバブル領域が表示されます。

参考

- ログイン後、タスクトレイのEDEアイコンをダブルクリックすると、リムーバブル領域を表示することができます。

【基本操作】ログアウト

パソコンの電源が入っている状態で取り外す場合は、以下の手順で取り外し（ログアウト）行ってください。
（パソコンの電源を切ってから取り外す場合、以下の手順は不要です。）

注意

- 本製品の読み書き中（状態表示ランプ：点滅）は、パソコンから本製品を取り外さないでください。データの消失や故障の原因となります。
- サスペンド/スタンバイ/スリープ/ユーザーの切り替えを行う場合は、以下の手順でパソコンから本製品を取り外した後、実行してください。

1 画面右下のタスクトレイにある[ハードウェアの安全な取り外し]アイコンをクリックし、[USB大容量記憶装置デバイス-ドライブ(＊,＊)を安全に取り外します。
（『＊』には本製品に割り当てられたドライブ文字が表示されます。ドライブ文字はパソコン環境によって異なります。）

参考

- タスクトレイのEDEアイコンからも取り外しが行えます。
  ①タスクトレイのEDEアイコンを右クリックします。
  ②[取り外し]をクリックします。
  ③タスクトレイからEDEアイコンが消えたことと、状態表示ランプが点滅していない、もしくは消灯していることを確認して、本製品を取り外します。

- Windows 2000 Service Pack 4でご使用時に、タスクレイの[ハードウェアの安全な取り外し]が表示されない場合があります。その場合も上記の手順で取り外してください。

2 表示されたメッセージの[×] ボタンまたは[OK] ボタンをクリックします。

クリック
ハードウェアの取り外し
'USB 大容量記憶装置デバイス' は安全に取り外すことができます。
13:19

3 状態表示ランプが点滅していない、もしくは消灯していることを確認して、本製品を取り外します。

【その他操作】パスワード・ヒントの変更

設定したパスワード・ヒントを変更する手順を説明します。

注意

- パスワードを忘れてしまった場合は、以下の手順でパスワード変更はできません。その場合、本製品のEDEドライブ内に収録されている初期化ソフト「EncReset」で初期化が必要となり、リムーバブル領域内のデータは全て削除されます。
  （本紙裏面【初期化方法】参照）

1 本製品のキャップを外して、パソコンのUSBポートに挿し込みます。

2 画面右下のタスクトレイにあるEDEアイコンを右クリックし、[パスワードの変更] をクリックします。
⇒パスワード変更画面が表示されます。

3 [現在のパスワード] [新しいパスワード] [新しいパスワード（確認）] [新しいヒント] を入力し、[実行] ボタンをクリックします。

現在のパスワード	現在設定しているログイン時のパスワードとなる文字列を入力。(半角英数字4～16文字) ※大文字・小文字は区別されます。
新しいパスワード	ログイン時のパスワードとなる文字列を入力。(半角英数字4～16文字) ※大文字・小文字は区別されます。
新しいパスワード（確認）	「新しいパスワード」と同じ文字列を入力。
新しいヒント	パスワードを入力する際にヒントとなる文字列を任意で入力。（0～64文字） ※文字数に半角・全角の区別はありません。

参考

- 「新しいパスワード」に「現在のパスワード」と同じ文字列を入力すると、ヒントのみを変更することができます。

4 [OK] ボタンをクリックします。

【その他操作】初期化方法

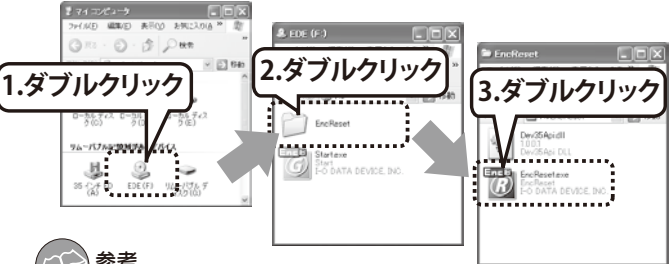
パスワード入力を連続100回間違えた場合や、パスワードを忘れてしまった場合は、EDEドライブに収録の初期化ソフト「EncReset」で本製品の初期化を行う必要があります。

注意

- **●初期化を行うと、リムーバブル領域内のデータは全て削除されます。**
- ●Windowsを管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

1 本製品のキャップを外して、パソコンのUSBポートに挿し込みます。

2 マイコンピュータ（またはコンピュータ）を開き、[EDE]ドライブ→[EncReset]フォルダ→[EncReset]ファイルの順にダブルクリックします。

（ドライブ文字はパソコン環境により異なります。）

参考

- ●[EncReset]フォルダ内のファイルをハードディスク等にコピーし、実行することもできます。

3 [実行] ボタンをクリックします。

⇒本製品のリムーバブルディスク領域の内容が全て削除されます。

注意

- ●リムーバブル領域にログインした状態で初期化を実行することはできません。本製品を一旦取り外し、再度接続してください。

4 [OK] ボタンをクリックします。

⇒初期化が始まります。

クリック

5 [OK] ボタンをクリックし、本製品をパソコンから取り外します。

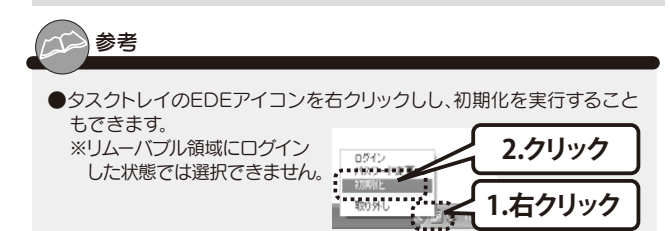
クリック

6 [終了] ボタンをクリックします。

注意

- ●初期化後、本製品を使用する際にはパソコンに挿しなおし、パスワードおよびヒントの再設定が必要です。

参考

- ●タスクトレイのEDEアイコンを右クリックしし、初期化を実行することもできます。
  ※リムーバブル領域にログインした状態では選択できません。

困ったときには

以下よりエラーメッセージおよびトラブルの状態を参照してください。
また、弊社サポートセンターWebページの製品Q&Aもあわせてご覧ください。
⇒http://www.iodata.jp/support/

Q 『お使いのOSでは本ソフトウェアはご利用できません。』

原因	対応OSで動作させていない。
対処	対応OSでご使用ください。（本紙表面【動作環境】参照）

Q 『パスワードミス連続回数が制限値を越えたため、ログイン/パスワード変更ができません。』

原因	パスワード入力を連続100回以上ミスした。
対処	本製品の初期化を行ってください。（左記【初期化方法】参照）

Q 『ログイン時にエラーが発生しました。』

原因	ログイン時に何らかの問題が発生した。
対処	一度本製品を取り外し、再度接続し直して、ログインを行ってください。

Q 『パスワード変更時にエラーが発生しました。』

原因	パスワード変更時に何らかの問題が発生した。
対処	一度本製品を取り外し、再度接続し直して、ログインを行ってください。

Q 『パスワードの設定に失敗しました。』

原因	パスワードの設定で何らかの問題が発生した。
対処	一度本製品を取り外し、再度接続し直して、ログインを行ってください。

ダウンロードして使ってみよう

必要に応じて以下のソフトウェアをダウンロードし、ご利用ください。

パソコンロック

- ●USBメモリーを鍵としてパソコンをロックするソフトウェアです。USBメモリーが接続されていないとパソコン操作ができないので、離席時や他人による不正利用を防げます。
- ●管理者権限を持ち、且つインストールをしたユーザーアカウントでのみ利用可能です。

対応OS（日本語版）	Windows Vista® / Windows XP / Windows 2000 Professional Service Pack 4

DataSalvager LE

- ●ファイルを破損・消去してしまった場合等、通常の操作で読み取れなくなってしまったファイルを検索・回収するためのソフトウェアです。
- ●製品版「DataSalvager」の機能限定版です。
- ●Windows Vista®/XP/2000では管理者権限でご使用ください。

対応OS※（日本語版）	Windows Vista® / Windows XP / Windows 2000 Professional / Windows Me / Windows 98（98 SE含む）

※対応OSおよび対応デバイスについての詳細は弊社ホームページの「DataSalvager」製品ページにてご確認ください。

ダウンロード

パソコンロック、DataSalvager LEは以下よりダウンロードしてご利用ください。また画面で見るマニュアルもダウンロードし、詳しい使用方法をご確認ください。

➡ **http://www.iodata.jp/lib/**
→「E」をクリック→本製品の型番をクリック

※DataSalvager LEのダウンロードを行う際、シリアル番号の入力を求められた場合は以下のキーワードを入力してください。

ダウンロード用キーワード：GETIOSAL

安全にお使いいただくために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告及び注意表示

危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	<例>「発火注意」を表す絵表示
この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	<例>「分解禁止」を表す絵表示
この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。	<例>「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 危険

本製品を修理・分解・改造しないでください。（分解禁止）
火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。

⚠ 警告

本製品をお使いになる場合は、本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順でお使いください。（厳守）
警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。本製品を接続する機器やそれの周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。

本製品の取り扱いの際、接続するコネクターを間違えないようご注意ください。（厳守）
接続するコネクターを間違えると、コネクターから発煙したり火災の原因になります。

本製品を乳幼児の手の届くところに置かないでください。（禁止）
誤って飲み込み、窒息する恐れがあります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使用しないでください。（水ぬれ禁止）
火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

ぬれた手で本製品を扱わないでください。（ぬれ手禁止）
感電や、本製品の故障の原因となります。

故障や異常のまま、通電しないでください。（禁止）
本製品に故障や異常がある場合は、必ず接続している機器から取り外してください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

⚠ 注意

本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。（注意） 定期的にバックアップをお取りください。

本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。故障の原因になることがあります。（禁止）

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●静電気の影響の強い場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒーターなど）
- ●強い磁力・電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など）
- ●直射日光のあたる場所
- ●温湿度差の激しい場所
- ●傾いた場所など不安定な場所
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●腐食性ガス雰囲気中（Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど）

≪使用時のみの制限≫

- ●保温、保湿性の高いものの近く（じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど）
- ●閉めきった自動車など、高温になるところ
- ●風通しの悪いところやせまいところ

本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。（禁止）

- ●落としたり、衝撃を加えたりしないでください。
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かないでください。
- ●重いものを上にのせないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となります。
- ●本製品に乗らないでください。倒れたり、こわれたりしてけが・故障の原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。
- ●本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れないでください。

本製品のコネクター部分や部品面には直接手を触れないでください。（禁止）
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

パソコンから本製品にアクセス中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。（禁止）
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。（厳守）

- ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

本製品を結露させたまま使わないでください。（禁止）
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。
本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

本製品は、日本国内仕様です。（禁止）
本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、およびアフターサービスなどを行っておりません。あらかじめ、ご了承ください。

使用上のご注意 ● ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用しない ●

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI

本製品を廃棄される際のご注意

本製品に記録されたデータは、パソコンにて削除したり、フォーマットするなどの作業を行ったりしただけでは、特殊なソフトウェアを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。その結果として情報が漏えいしてしまう可能性があります。情報漏えいなどのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめします。

ハードウェア仕様

インターフェイス	USB Specification 2.0準拠
電源電圧	USBバスパワー/DC +5V
消費電流	100mA(max) 読み書き時
動作温度/湿度	0～45℃/10～90%（結露しないこと）
外形寸法	18.0(W)×72.8(D)×9.0(H)mm
質量	約13g

ハードウェアの保証規定について

以下は、ハードウェアに関する保証規定を記載しております。
ご使用前に、必ずお読みください。

1. 本保証は、本保証規定により、お買い上げ時より1年間のハードウェア無料交換をお約束するものです。（有料による修理や交換は行っておりません。）
   ●データの消失等については、一切保証いたしかねます。
   ●無料交換時にお買い上げ時のレシートが必要になりますので、大切に保管願います。
2. 取扱説明書に記載された使用方法により、製品が正常に動作しなくなった場合は、弊社の判断で同等品と無料交換いたします。なお、送付された旧製品等はお返しいたしません。
3. 但し、次のような場合には交換はいたしかねます。
   1)弊社製品と判断できない場合
   2)ハードウェア自身の消耗に起因する故障または損傷
   （本製品は製品の性質上、書き込み可能回数など製品寿命がございます。）
   3)火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷
   4)お買い上げ後の輸送、移動時の落下などお取り扱いが不適当なため生じた故障または損傷
   5)ご使用時の不備あるいは接続している他の機器によって生じた故障または損傷
   6)取扱説明書の記載内容に反するお取り扱いによって生じた故障または損傷
   7)弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合
   8)その他交換が認めがたい行為が発見された場合
4. 本製品を運用した結果の他への影響については一切の責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

●保証品送付についてのご案内

本製品が正常動作しなくなった場合は、現象、環境等の詳細をお書きの上、お買い上げ時のレシートと本製品を以下住所宛までお送りください。送付される際は、厳重に梱包し、宅配便または書留郵便小包にてお送りください。
送料については、発送時の費用はお客様負担、返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。製品到着後、交換品を発送させていただきます。（保証規定「3.」に該当する場合は除く）

■ 用意するもの ■
・本製品　・お買い上げ時のレシート・領収書等（ご購入年月日が分かるもの）
・正常に動作しなくなった際の現象、パソコン環境等の詳細を書いたもの

送付先　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地　アイ・オー・データ第二ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

本保証は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは、サポートセンターで受け付けています。

1 まず、弊社ホームページをご確認ください。

製品Q&A、Newsなど　http://www.iodata.jp/support/

2 それでも解決できない場合は…

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…076-260-3661　東京…03-3254-1085
※受付時間　9:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…076-260-3360　東京…03-3254-9055
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

◇ お知らせいただく内容 ◇
1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/　地球環境を守るため、再生紙を使用しています。